



3月3日はひな祭りですね。図書館入り口には、手作りの雛人形がずらりと並んでいます。かわいらしい雛人形を見ると、気持ちが和みますよ。作り方の本もあります。



美甘図書館

開館時間：午前 9:00～午後 5:00

休館日：毎週月曜日、年末年始

T E L：0867-56-2611

F A X：0867-56-2033

メール：

toshokan_mk@city.maniwa.lg.jp

所在地：美甘振興局 2階

真庭市美甘 4134

※電話は美甘振興局につながります

3月22日（金）13時30分～15時30分

おとなの遊びの時間 ～手芸倶楽部～

今回はフェルトで菊を作ります。

【場所】美甘図書館

【材料費】200円

【定員】5名 申込締切3月19日（火）

3月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1.	2.
3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.
10.	11.	12.	13.	14.	15.	16.
17.	18.	19.	20.	21.	22.	23.
24.	25.	26.	27.	28.	29.	30.
31.						

○は美甘図書館のイベントがある日

3月7日（木）13時30分～15時30分

冬期限定！本でおしゃべり会

テーマは「世界のおとぎ話」です。
音読したり、自由に感想を話したり、
気楽なおしゃべり会に参加してみませんか。
持ち物はいりませんので、お気軽にどうぞ。
今季最後の本でおしゃべり会です。



【場所】美甘図書館

途中参加・途中退出ご自由に。

自動車文庫ブックるん

3月5日（火）

10:30～11:00 羽仁コミュニティハウス

11:30～12:00 鉄山コミュニティハウス



『伝え継ぐ日本の家庭料理』


全シリーズ展示中

およそ昭和35年から45年までに地域に定着していた、日本の特徴ある家庭料理を、聞き書き調査をもとに記録したシリーズです。全16巻を特集展示しています。ままかりずし、とろろ汁、おいりなどの岡山の家庭料理も掲載されています。多彩な郷土料理を知ることができます。





新着図書案内

『どんなくるまにのるでしょう?』
鈴木まもる作/小峰書店
いろんな車をクイズ形式で楽しく紹介!



『BLANK PAGE』

内田也哉子 著/文藝春秋

母・樹木希林と父・内田裕也をたてつけに喪った著者。大きな喪失を抱えて谷川俊太郎、小泉今日子、坂本龍一、養老孟司ら15人と1対1で対峙して綴ったエッセイ集。

分類	タイトル	作者	
実用書	234	14歳から考えたいナチ・ドイツ	ジェーン・キャプラン著
	327	14歳から考えたいレイシズム	アリ・ラッタシ著
	367	10代のための裁判員裁判 高校生も法廷に!	牧野 茂監修
	367	自分の親に読んでほしかった本	フィリップ・ペリー著
	459	宝石・鉱物図鑑 知りたいことがすべてわかる	新星出版社編集部編
	498	いろんなきもちあるある22のメッセージ	加藤 雅江ことば
	537	働く車分解図鑑	クルマ解剖研究所著
	596	全集伝え継ぐ日本の家庭料理 どんぶり・雑炊・おこわ	日本調理科学会企画・編集
	596	全集伝え継ぐ日本の家庭料理 いも・豆・海藻のおかず	日本調理科学会企画・編集
	596	全集伝え継ぐ日本の家庭料理 そば・うどん・粉もの	日本調理科学会企画・編集
	615	自然栽培の手引き 野菜・米・果物づくり	のと里山農業塾監修
	721	美人画で味わう江戸の浮世絵おしゃれ図鑑	赤木 美智著
	726	THIS ONE SUMMER	マリコ・タマキ作
	749	石版印刷 デザインのアトリエ	ギャビー・バザン作
文学	913	100年のレシピ	友井 羊著
	913	両刃の斧	大門 剛明著
	913	変な家 2	雨穴著
	913	ファラオの密室	白川 尚史著
	913	名探偵じゃなくても	小西 マサテル著
	913	家康、江戸を建てる 1~3巻 大活字版	門井 慶喜著
	914	BLANK PAGE	内田 也哉子著
児童書	204	ほんとうにあったこわい話2 おまえが魔女だ	桜井 信夫文
	369	きみの人生はきみのもの 子どもが知っておきたい「権利」の話	谷口 真由美著
	488	みんなが知りたい!日本の野鳥	植田 睦之監修
	498	こんなときなに食べる?	牧野 直子監修
	662	ハヤタケ先生の魚食大百科	早武 忠利著
	E	キツネくんのひみつ ゆうきをだしてはなそう	カロリーヌ・リンク作
	E	世界でいちばんリクエストのおおいくつ屋さん	十河 孝男文
	E	お茶碗のごちそう (中国絵本館)	于 虹呈著・絵
	E	ゆきってなあに?	ユーヴァル・ゾマーさく
	E	映画すみっコぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ	小宮山 みのり構成・文
E	どんなくるまにのるでしょう?	鈴木 まもる作	